



虹色の旅へ。
滋賀・びわ湖

受験生に人気！ 滋賀県のご利益スポットのご紹介 ～定番から穴場まで一挙ご紹介します～

秋から冬へと変わりつつあるこの時期、受験生にとっては本格的な受験シーズンがすぐそこまで迫ってきています。勉強はもちろん大事ですが、ゲン担ぎも気になるのではないのでしょうか。そこで今回は、受験や資格試験など、学問を頑張っている人にオススメしたいご利益スポットをご紹介します。

・勝利と幸福を授ける神をまつる「太郎坊宮」



必勝祈願、合格祈願等のお祈りをする方が訪れる一願成就社



勝利と幸福を授ける神様として、1400年前から信仰されている太郎坊宮。聖徳太子をはじめ、伝教大師最澄や源義経といった時の有力者が数多く参拝に訪れたと伝わっています。

◆由来は太郎坊宮がまつっている神様から

太郎坊宮は、「正哉吾勝勝速日天忍穗耳大神（まさかあかつかちはやひあめのおしほみみのおおかみ）」（＝天照大神の第一皇子神）という神様をまつっており、その名前には「まさに勝った、私は勝った。朝日が昇るかのよう、鮮やかに、速やかに勝利を得た」という勝利を象徴する意味が込められています。そのため、勝利と幸福を授ける場所として親しまれています。全国から芸能人やスポーツ選手なども多く訪れ、必勝祈願・合格祈願といったご祈祷を受けています。

◆正式名称は「阿賀神社」

太郎坊宮は、正式名称を「阿賀神社」といいます。太郎坊とは、神社を守護する天狗の名前であると伝わり、伝教大師が太郎坊山に社殿を建てようとした時には、山奥から現れて手助けしたといいます。「太郎」という名前は、最も優れたものや最も秀でたものに付けられる名前なので、太郎坊天狗は人々から畏敬された存在であったといえます。そのため、太郎坊天狗が守る神社・太郎坊の宮となり、太郎坊宮という名前が定着したと思われます。

そのような謂れがある太郎坊宮では、境内のいたるところで天狗の姿を見ることができるほか、お守りや絵馬なども天狗をデザインしたものが用意されています。

- 所在地：東近江市小脇町2247
- アクセス：近江鉄道「太郎坊宮前駅」より徒歩20分
- 拝観時間：自由（祈祷は10:00～16:00）
- 祈祷料金：5,000円～
- 問合せ先：0748-23-1341
- 参考URL：<http://www.tarobo.sakura.ne.jp/>



・ 学問の神様・菅原道真をまつる神社「大野神社」



大野神社・楼門



祈願だるま (各色600円)
入試合格祈願に最適

詳しい年代は不明だが、882年より前には社があったと伝わる大野神社。本殿の正面に東向きに建つ楼門は、鎌倉時代初期の建築とみられ、楼門としては滋賀県内の遺構の中で最古であり、国の重要文化財に指定されています。古くから地元栗東トレーニングセンターの氏神としても親しまれ、関係者が必勝祈願や家族のお祝い事に訪れています。また近年は、大野神社という名称から、アイドルファンの中で「聖地」と呼ばれており、授与品は5人をイメージして5色ずつ用意しているものが多くあります。

◆学問の神様で有名な菅原道真をまつる神社

大野神社がまつっているのは、学問の神様として有名な菅原道真です。897年当時、権大納言であった菅原道真公が勅使として金勝寺に参向された際、大野神社に滞在されたことが由縁と言われています。ここでは今でも、「学問の神」・「農耕の神」・「天候を司る神」・「勝負事の神」などとして信仰を色濃く残し、古来から残る祭祀を大初に受け継いでいます。菅原道真をまつっているほかの神社と同じく、大野神社の社紋も梅鉢となっていますが、この梅鉢も5色のデザインを施し、人気を集めています。

◆境内には、地元の人気店とコラボした商品が並ぶ

境内にある「大野cafeアプリ」では、地元の人気店と共同開発した商品が並んでいます。中でも人気なのは「大野バウム」。伝統製法である「無添加・直火焼き」にこだわって作られたバウムクーヘンで、参拝のお土産としても好評です。

<大野神社>

- 所在地：栗東市荒張896番地
- アクセス：JR「草津駅」よりコミュニティバス乗車、
「コミュニティセンター金勝」下車、徒歩約15分
- 拝観時間：自由（祈祷は9:00～16:30、要事前予約）
- 祈祷料金：5,000円～
- 問合せ先：077-558-0408
- 参考URL：<http://ohnojinja.shiga.jp/>

<大野cafeアプリ>

- 所在地：栗東市荒張896番地（大野神社内）
- 営業時間：10:00～17:00
- 定休日：不定休
- 問合せ先：077-532-4502



大野バウム
(写真は重5段セット・税込3,200円)

・産業文化学問の神・天智天皇をまつる神社「近江神宮」



朱塗りの楼門

大津市中心部にほど近い、琵琶湖西岸の山裾にある近江神宮。社殿は近江造り・昭和造りといわれ、近代神社建築の代表として登録文化財となっています。

◆天智天皇は産業文化学問の神

天智天皇は大化の改新を断行したことで有名ですが、他にも様々な功績が伝えられています。中でも、日本の法典の源をなす「近江令」の制定や、学校制度を創始して国民教育の道を開いたことなどから、学問の神様としてまつられています。また「天智」とは天のように広く限りない智恵の意味があり、そのことも学問の神様としてまつられる理由となっています。

◆天智天皇は時の神様でもあり、時計に関係したものがたくさんあります

天智天皇は他にも、初めて漏刻（ろうこく・水時計のこと）を用い鐘鼓を鳴らして時を知らせたとされており、時の神様としてもまつられています。境内には時計館宝物館や漏刻、古代火時計、さらには時計に関する技術を学ぶ学校もあります。試験は時間との戦いでもありますので、受験生が参拝するにはピッタリの場所です。また授与品の一つ、「ときしめす守」は近江神宮独自のお守りで、「進むべき時を示し 進むべき道を説き示す」を意味し、チャンスを実に獲得するための決断と前進への守護符となっています。

◆近江神宮はかるたの聖地としても有名

近江神宮にまつられている天智天皇が詠んだ「秋の田の かりほの庵の 苫をあらみ わが衣手は 露にぬれつつ」という歌は、小倉百人一首の第一首となっています。これがゆかりとなり、競技かるたの全国大会の開催場所となるなど、かるたの聖地として知られています。

- 所在地：大津市神宮町1番1号
- アクセス：JR「大津京駅」より徒歩20分 または
京阪「近江神宮前駅」より徒歩10分
- 拝観時間：6:00～18:00（祈祷は9:30～16:00）
- 祈祷料金：5,000円～
- 問合せ先：077-522-3725
- 参考URL：<http://oumijingu.org/>



天智天皇が詠んだ
歌が書かれた歌碑



近江神社の授与品の一部。
「ときしめす守」は近江神宮独自のもので、
受験生にもピッタリ

・入試合格祈願の太鼓判押します！「大師寺」

彦根駅から徒歩5分のところにあり、「彦根駅前の弘法さん」として親しまれている大師寺。滋賀県でも数少ない真言宗のお寺で、その開祖である弘法大師を御本尊としています。

弘法大師は、貴族の子弟を対象にした中央の教育機関である「大学」しかなかった時代に、庶民にも教育の門戸を開いた画期的な学校私立の教育施設「綜芸種智院」を開設したことで有名です。

また弘法大師は詩文・書道に優れ、日本で初めて私学校を作ったことから、弘法大師にゆかりのあるお寺には合格祈願、学業成就にたくさんの方が訪れます。

その大師寺では、「入試合格祈願、太鼓判押します。」を実施しています。これは、色紙に受験者本人、または保護者に「合格したい学校名」を書いてもらい、その色紙に「合格」の太鼓判を押して、弘法大師ご宝前で祈願するものです。祈願の後、合格色紙及び入試合格お守りを授与いたします。※色紙はお寺で用意します。

- 所在地：彦根市佐和町7-19
- アクセス：JR「彦根駅」より徒歩5分
- 拝観時間：9:00～17:00
(祈祷は10:00～16:00)
- 祈祷料金：5,000円～
- 問合せ先：0749-22-7304
- 参考URL：<http://www.daishiji.or.jp/>



「入試合格祈願、太鼓判押します」



大師寺は、日本随一の寝弘法さん奉安の寺として有名

・落ちそうで落ちない岩がある「八丈岩」

湖南省にある八丈岩は今にも落ちそうに見えるシルエットながら、決して落ちない「落ちそうで落ちない岩」として最近注目を集めています。八丈岩の近くには「合格祈願石」と呼ばれる石が置いてあり、そこに願い事を書いて積み上げ、お祈りすることができます。

また、この八丈岩は真田十勇士の一人・猿飛佐助が修行に使っていたのではとされています。というのも、司馬遼太郎が書いた『風神の門』という小説に、三雲城で育った三雲佐助賢春が猿飛佐助であると書かれています。小説はフィクションですが、様々な文献や研究に基づいて執筆されたものであることから、地元では猿飛佐助のモデルは「三雲佐助賢春」だと推奨してまちおこしを行っています。

- 所在地：湖南省吉永
- アクセス：JR「三雲駅」より車で約10分
- 問合せ先：湖南省観光協会 TEL：0748-71-2157
- 参考URL：<http://www.burari-konan.jp/asobu/mikumojoushi-hachijoiwa.html>



八丈岩



願い事が書かれた合格祈願石